

※事前報道はお控えください※

<PRESS RELEASE>

人口325人の離島・新潟 粟島が、NFTで「新しい島民」の創出へ ふるさと納税を通じた「デジタル島民」募集開始

寄附者にNFT「島民証明証」を発行するふるさと納税を10月11日(火)より受付
「島の魚セット」「粟島の未来を決める投票権」など疑似島民体験を提供
～10月21日(土)には「デジタル島開き」も開催～

粟島浦村（新潟県岩船郡粟島浦村日ノ見山1513番地11）は、過疎化により人口がわずか325人となり、税収・人材不足に悩む島の交流人口を創出し、持続可能な粟島の未来を創出する取り組みとして、ブロックチェーン技術「NFT」を活用したプロジェクトを開始いたします。その第一弾として、2023年10月11日(水)より、応募者への返礼品として「デジタル島民証明証」「島の壁画アート共同所有権」を発行するふるさと納税の応募受付を開始いたします。



「デジタル島民」お申込み <https://www.awashima-app.com/nft>
紹介 <https://www.youtube.com/@awashimauramura/about>

5つの「粟島デジタル島民」返礼品

①「島民証明証」

粟島に描かれた壁画作品を採用。NFTで発行することで、「唯一無二」の粟島島民としての証明になります。

②「島民お祝い品」

お祝い品として、粟島でしか手に入らない「粟島お魚セット」「粟島日本酒・焼酎セット」をお届けします(選択式)

③粟島の未来を決める「投票権」

粟島で行いたいことをデジタル島民の皆様へ粟島アプリ「しらせあい」にて投票形式で問いかけます。

④粟島の未来に向けた意見を募集

粟島アプリ「しらせあい」にて募集。皆さまの意見をふるさと納税の寄附金を活用して実施します。

⑤粟島のイベントご案内

デジタル島民のみなさまに粟島のイベントのご案内も行います(不定期)



粟島アプリ「しらせあい」のお知らせ欄では、粟島の出来事を常時配信しています。アプリを通じて、粟島とのコミュニケーションに参加でき、住めなくても粟島にいる気持ちになることができます。「粟島デジタル島民」になる際は、ぜひ粟島アプリのダウンロードをお願いします。



■ “日本で4番目に人口が少ない島” 「粟島」 の課題

新潟県の北部、日本海に浮かぶ周囲23kmの小さな島「粟島」。
見渡す限り大自然が広がり、のどかな風景と島民のやさしい
人柄で、リピーターも多く来島されます。
一方で、日本海側特有の冬の到来時には悪天候による船の欠航や、
無医村でもあり、高齢化も進み、現在住民は325人と
人口減による人材不足、連鎖する財政難の問題などにも
直面しています。ふるさと納税を通じた本土の皆さまとの繋がりで、
粟島浦村の未来を描かれることを信じています。



■ 粟島浦村「ふるさと納税」応募概要

ふるさと納税前にウォレット (Mata Mask) を作成いただき、JRE MALLにてふるさと納税によるご寄附を行っていただきます。ご寄附いただいた粟島ふるさと納税は、主に『教育』と『子育て』に活用させていただきます。子どもの未来づくりを応援お願いいたします。

受付開始：2023年10月11日（水）（NFT島民証明証・NFT共同所有権発行）

手順：①NFT島民証明証、NFT共同所有権の中からNFTアートを選択

②暗号資産の取引に使用するウォレット (Mata Mask) を作成

③JRE MALLふるさと納税サイト (<https://www.jreastmall.com/shop/c/cf499/>) からお申し込み

※ウォレット (Meta Mask) の作成について

<https://chrome.google.com/webstore/detail/metamask/nkbihfbeogaeaoehlefnkodbefgpgknn?hl=ja>

粟島デジタル島民証明証「NFTアート」



タイトル：「粟島弁天」—Awashima Benten—
(寄付金額30,000円・限定35名)



タイトル「粟島ハヤブサ」
—Awashima Hayabusa—
(寄付金額30,000円・限定15名)

タイトル：「Fanfarria」—ファンファーレー
(寄付金額30,000円・限定50名)

粟島浦村とのミュールアート共同所有権 (NFTアート)



(寄付金額300,000円・限定1名)



(寄付金額300,000円・限定1名)

■ 「デジタル島開き」について

NFTを通じた島外との交流促進を目指すプロジェクトの開始を祝し、粟島にて「デジタル島びらき」を実施いたします。ぜひこの機会に粟島へご来島ください。

実施日程：2023年10月21日（土）

会場：粟島港前広場

実施内容：①粟島汽船新乗船手続き体験会

スマートフォンでできる新しい乗船手続きの疑似体験ができます。
乗船手続きのゲートとなるコンテナもお披露目します。

②デジタルクーポン利用体験会

島内で使用できるデジタルクーポンの利用を疑似体験できます。
デジタルクーポンをご提示いただくと、フランクフルトや島弁当と引換ができます。
デジタルポイントラリーも同時開催します。全てのポイントを巡ると先着で賞品をお渡しします。

③デジタル投票体験会

粟島アプリしらせあいを使った投票体験を実施します。第2回あわしまプロレス大会で
応援するレスラーやプロレス技の投票ができるかも!?

④あわしまプロレス大会同時開催

前回大盛況で実施された新潟プロレスの「第2回あわしまプロレス大会」を同時開催いたします。



イベント詳細：<https://bit.ly/3F0WRdf>

■ 粟島浦村 脇川善行村長・コメント

【粟島浦村】は、新潟県村上市の岩船港から北西35kmに位置し、周囲は23kmで、明治22年から134年続く1島1村の小規模離島です。地区は、東側に定期船の発着する内浦、西側に釜谷の2地区からなり、325人の島民が暮らしています。

【粟島浦村】は、マイナンバーカードの交付率が導入当初から高く、今回、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用して、マイナンバーカードを利用した「粟島汽船の乗船手続き」と、粟島浦村の最新情報をリアルタイムで取得できる「しらせあいアプリ」への連携そして、NFTを発行しふるさと納税での「デジタル島民」を募集します。さらに、「デジタル島民」の募集と併せて10月21日(土)には【デジタル島びらき】を行います。

「デジタル島民」となるNFTミューラルアートは、内浦地区には作品テーマ「人を訪ねて人が来る」、釜谷地区には「小さな島の大きな自然」として、約10mの壁と堤防に各々芸術作品として大きく描かれています。また、「デジタル島民」には、①島民証明証 ②島民お祝い品 ③「しらせあいアプリ」での投票権 ④「しらせあいアプリ」での意見募集 ⑤粟島のイベントご案内 を行いますので、この機会に是非、「デジタル島民」にご応募下さいませようお願い致します。また、島内ではWi-Fiを整備しており、「しらせあいアプリ」のダウンロードにより全島内無料で使えますので、安心してご来島ください。心より歓迎申し上げます。



素材ダウンロードURL 共有パスワード【awashima】

<https://bit.ly/3rGqHk3>

— お問い合わせ先 —

PR事務局（株式会社マテリアル）TEL：03-5459-5490 / FAX：03-5459-5491 / MAIL：bp1@materialpr.jp

[担当] 山脇 (070-7522-1086) 溝渕 (090-3611-1537)